

あさか訪問通信



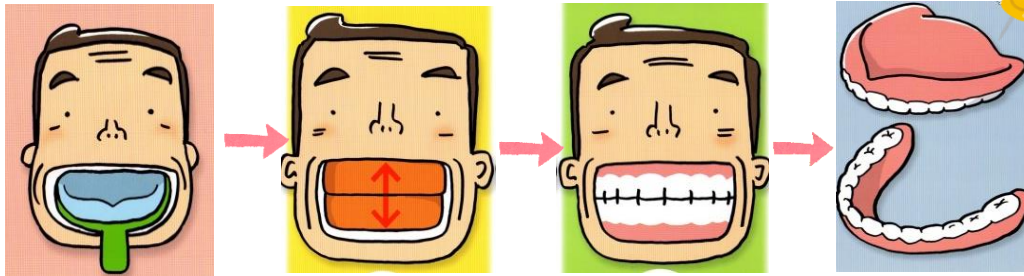
入れ歯を作ろう



R2.7月号

歯が抜けたままになってしまうと、噛む力が低下するばかりではなく残っている歯に負担がかかりすぎて、歯が傾いたり、反対の歯が伸びてきて噛み合わせが悪くなってきます。入れ歯があることにより、食生活が豊かになるだけではなく、よく噛めるようになり、全身状態もよくなります。歯は抜けたままにしないようにしましょう。

★ 入れ歯ができるまで



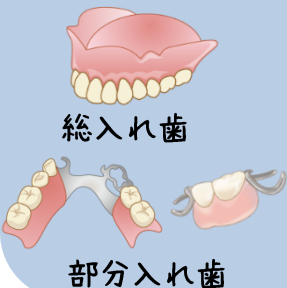
型をとる

かみ合わせの位置を決める

歯並びの確認

完成

★ 入れ歯の種類について



総入れ歯

部分入れ歯

取り外しできる入れ歯には、総入れ歯と部分入れ歯があります。前回作製してから半年以降に保険の範囲内で作製可能です。ご希望される際は、歯科医師又は、歯科衛生士までご相談ください。



★ 3 お手入れ方法

基本的に入れ歯も歯磨きと一緒に1日3回が理想的です。食べた後歯磨きの際に入れ歯も清掃する習慣をつけましょう。特に歯と歯の間や歯の際に汚れが溜まりやすいので気をつけて磨きましょう。又、入れ歯を清掃するにあたって注意が必要なことは、熱湯での煮沸消毒や歯磨き粉を使用した洗浄は避けて下さい。入れ歯が変形したり、表面に傷がつき、かえって汚れが付着しやすい原因になります。



ラクシデント (入れ歯専用ブラシ)

食後は、入れ歯に付着した汚れを放置していると石灰化され歯石が付着します。歯石になってしまうと歯ブラシでは落とせなくなります。入れ歯専用の歯ブラシで毎日洗浄しましょう！

☆入れ歯を作製後、個人差がありますが、ご自身のお口に合うまで時間がかかる場合があります。又、体重の変化によりゆるくなってしまふ可能性もありますので定期的な調整とチェックが必要です。

お知らせ 後期高齢者医療費保険者証、後期高齢者医療限度額認定証 介護負担割合証が7月31日に期限が切れます。対象の方は、新しい保険証などが、お手元に届きましたら訪問スタッフへお知らせください。



スタッフの近況

訪問車が新しくなりました in 越谷

